

テーマ 地域に根ざし、地域とともに生徒を育む人材教育

目標 本校の教育活動を活かし、地域への情報発信、連携事業をととして交流活動の場を広げ、生徒の地域を愛するところを育み、地域を支える人材の育成を目指す。

育成したい
資質・能力

ふるさとへの
愛着と誇り

自ら学ぶ態度

共同・奉仕の精神

地域を支えるリーダー
たる社会性

外部連携機関
(事業所)

長崎県立北松農業高等学校 (生物生産科、食品流通科、生活科学科 全校生徒211名)

外部連携機関
(行政機関)

ふるさと教育推進委員会 (校内組織)

[委員長] 校長 [副委員長] 教頭
教務主任、農務主任、進路指導主事、研修部主任、農業クラブ主任、各学科主任

連携・協働

連携・協働

<主な取組>

- 地域とふれあう取り組み (交流活動)
農業文化祭、学童ふれあい広場、移動動物園、スクールツーリズム、
地域開放講座の補助
- 地域を知る・地域に学ぶ取り組み
産業エキスパートセミナー、インターンシップ、介護体験学習、保育園実習、
学科別校外研修
- 地域に貢献する取り組み
田平公園植栽活動、黄平戸ユリ・ミステリーローズの研究活動、権現太鼓演奏活動、
平戸市ふるさと納税返礼品として農産物供給 地元小学校職員対象の農業講座
- 進路指導に関する活動
進路説明会、平戸市企業説明会、企業見学会

つながる

つながる

保護者

成果指標

(1) 将来ふるさとの発展に貢献したいという意識が高まった生徒の割合	85%
(2) ふるさと教育を意識し生徒の教育にあたった職員の割合	90%
(3) 地元(県内)企業に就職した生徒の割合	80%

地域住民